

1. 開催日時

令和3年2月17日(水) 9時25分から11時09分まで

2. 場所

新宮町役場 3階第2委員会室

3. 出席者

宮川教育長、恵良委員、本多委員、吉松委員

4. 欠席者

横山委員

5. 出席職員

森学校教育課長、西田社会教育課長、荒牧指導主事、豊釜指導主事、桐島社会教育課課長補佐、高木学校教育課主幹、三船学校教育課主幹

6. 欠席職員

なし

7. 日程

○ 日程第1 開会の宣告

(宮川教育長) ただいまから教育委員会定例会を開会いたします。

9時25分開始

○ 日程第2 会議録署名委員の指名について

(宮川教育長) 会議録署名委員は会議規則第17条の規定により、教育長及び会議で決めた委員の1名となっておりますので、今回は本多委員にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

○ 日程第3 教育長の報告事項

(宮川教育長) (資料により2月12日開催管内教育長会議の報告及び説明(WE B会議))

① 令和3年度福岡教育事務所新規採用教職員辞令交付式実施要項

② 福岡県立学校管理規則の一部改正について

③ 令和2年度第2回福岡地区不祥事防止対策推進委員会

(宮川教育長) 質問等ありませんか。(特になし)

○ 日程第4 諸報告

1) 学校教育課の報告について

(森学校教育課長) (資料により学校教育課の報告)

① 報告事項

・ 経過報告

・ 今後の予定

・ 新型コロナウイルスの対応について

- ・ i-check 分析の結果について
- ・ 標準学力調査の結果について
- ・ 工事の状況について
 - G I G A スクール事業
 - 新宮町立学校扇風機設置工事
 - 新宮東小学校教室増設工事

② 連絡事項

- ・ 令和2年度教職員合同離任式
- ・ 令和3年度教職員合同着任式
- ・ 各小中学校卒業式、各幼稚園卒園式について
- ・ 各小中学校入学式、各幼稚園入園式について

③ その他

- ・ 相島漁村留学第4期生について

(宮川教育長) 質問等はありませんか。(特になし)

2) 社会教育課の報告について

(西田社会教育課長) (資料により社会教育課の報告)

① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定

② その他

- ・ 町立図書館利用状況及び行事予定
- ・ 新宮町公共施設予約システム導入進捗状況
- ・ 図書館システム I C 化導入事業進捗状況

(宮川教育長) 質問等はありませんか。(特になし)

○ 日程第5 その他

1) 町立幼稚園について

(宮川教育長) 町立幼稚園についてお願いいたします。

(森学校教育課長) 別綴じ資料とあわせて説明。

今日は、統廃合「する」「しない」の決定について。合わせて統廃合の形、現状維持について。今後のスケジュールについては、本日決定後、教育委員会答申書を3月定例会時再度原案を検討、4月ぐらいに町長と教育総合会議開催、意見交換を進めます。

(宮川教育長) 今日統廃合について、どのような形態で進めるかと、スケジュールを決めます。

(森学校教育課長) 決まらない場合進め方を考えます。前回統合についてはやむを得ないという意見があり、当面ここ5年間の間にどうするかを決めていきます。

まず統廃合について。資料の説明。

町立幼稚園の施設の状況を説明。

決算からそれぞれの幼稚園の経費を上げています。3園合わせると年間1億6,000万円以上経費がかかっており、ほとんどが人件費。統廃合により、かなり経費削減が期待できる。総体的に新宮東幼稚園は大規模な改修が必要。新宮幼稚園についても、更新箇所は出てくる、5年ないし10年で大規模改修が必要と考える。

資料令和3年度の保育園の利用の申し込みについて説明。

最後の資料12月定例会のときに配った「考え方」について。その考えに基づく形で方針を示すという形で進めます。

(宮川教育長) まず立花幼稚園は、就労支援というところも含め預かり保育を入れているので、存続という方向。新宮幼稚園、新宮東幼稚園は、施設の状況、またそこから見える問題点も含め、この資料で示したところですが、今後教育委員会としてどのような方向性を示すのか、意見をいただきたい。

(本多委員) 施設の改修の必要性や人数の推移など考えた上で、統廃合の方向でいくしかないという気持ち。駐車場問題や幼稚園バス等、施設やサービスの充実を進めながら考えていく必要がある。預けてよかったと思える幼稚園をめざす。予算面で、私立幼稚園と同等のサービスはできないと思うが、小中連携ができる、これからの教育に非常に有意義であるということをしかりと打ち出し、新宮町の一つの大きな幼稚園であることをアピールしていくといいと思う。

(宮川教育長) 再度町立幼稚園の強みと言えるものをもっとクローズアップできる方向に進めていくということ。新宮幼稚園、新宮東幼稚園統廃合という方向の確認。

(吉松委員) 同意見。町立幼稚園の強みは何かということはずごく大きい。立花小学校勤務時、施設内の立花幼稚園との連携はとてもよかった。給食や読み聞かせなどの交流で小学校へのあこがれや小学校は楽しいという期待感を膨らませることで、小一プロブレムの解消にとっても役立っていたと実感している。統合した後、幼稚園と小学校の連携、保育園と幼稚園の横のつながりをどのように構築していくかが重要になっていくと感じる。

(宮川教育長) 強みということで立花小学校、幼稚園を例に、立地条件もあり連携という部分ではやりやすさはある。立地条件を除いても小学校からすれば、幼稚園の就学前の状況を園長先生を通して、情報を共有しながらそのあり方をしかりと学ぶ。私立との連携の必要性も感じるが、難しさもある中で、町立の強みだと思う。

(豊釜指導主事) 公立幼稚園の強みの一つは、文科省から出ている教育要領に則った指導が、できているという事が一つ。新宮町は3園の校内演習を年間数回実施している。

新宮町の学びの姿を小学校、中学校統一しており、姿勢や話の聞き方、発言の仕方など幼稚園でできるところはしている。保育の研修は、園内で実施している。これは公立の強みだと思いますが、公立幼稚園の場合は、役場が管理しているので、安心して研修を行い子供に当たることができるシステムができています。もう一つは、私立の幼稚園、保育園では入園できないお子さんがおり、公立幼稚園はそういうお子さんをできるだけ受け入れようとしている。基本的にはルールがあり、1人に介助がつくようなお子さんは厳しいが、通常保育、教育を受けさせようという配慮がとても感じられる。強みはいろいろ出てくるが、なかなかアピールできてないのが本当に悔しい。小学校、中学校先々を見通すと、適切な年齢に適切な教育ができています。

(宮川教育長) 今のような良さ、強みを生かし、統廃合をどのように進めていくのか。施設の面、園児数の面。ただし、小学校、中学校との連携のしやすさという、立地条件もある。いろいろ要件はあるが、大事なのは子供たちを通わせてよかったと言えるような、統合になるけれども結果的によかったと言えるものを、導いていかなければと思う。非常に判断は難しく安易なものではない。

(森学校教育課長) 施設と費用について説明。

費用を考えると、新宮幼稚園が有力。しかし、駐車場の問題があり、送迎バスは一つの有効な手段として、提案していいと思う。

統廃合によりクラス数が減る部分で、その経費を送迎バスに回すという試算の仕方はある。正式な見積もりを取り、教育委員会意見の中に反映させていきたい。駐車場の問題も解消でき、役場としてもメリットがある。幼小連携の点からは、新宮東幼稚園が小学校に隣接しており、距離的な問題からいうと、新宮東幼稚園の方が連携がとりやすい。新宮幼稚園は、隣接していないが、やり方によって十分可能性としてはある。

(宮川教育長) 建物、園児数から新宮幼稚園。東小校区周辺の方は新宮幼稚園に統合されると徒歩は難しい。総合教育会議の中で、バス利用の意見が出ている。学級数が減る分、園当たりの経費削減できるため、教育委員会意見としてまとめていく。

(本多委員) 送迎バスが導入されると保護者へのアピールが変わる、大きな1点だと思う。幼稚園選択においての要点は三つ。アクセス、教育内容、サービス。サービスの内容は給食、預かり保育など。この三点の中で自分にとって1番大切なものから順位をつけ、選択すると思う。そういう意味ではバスは大きなメリット。駐車場の確保等整備していけば、仕事の通勤途中の送迎もでき、新宮幼稚園への統合が可能。また、幼小連携という考えで、小学校との連携をしっかりと出していけば、とても大きなアピールになると感じる。教育内容ですが、今議会でスクール構想がずっと出ている。幼稚園からタブレットの使用は、早いと思いがちだが家庭でも子どもは使っている。幼稚園でもカリキュラムへの導入や英語教育、図書館の充実など町としての目指す姿をしっかりと出していけば、いい方向に行くと感じる。

(宮川教育長) 園児を集めるためというよりも、小中連携を一層深める。4月から、タブレット端末を使い始めるので、幼稚園でも使えるようにすると思う。英語や図書館、給食についても協議をしていく必要がある。

(恵良委員) 新宮北小学校ができて、1小学校区に1幼稚園が崩れた。

新宮幼稚園、立花幼稚園は、歴史が古い。それは大きな強み。

新宮東幼稚園は児童増によってできたが、児童は減少したため統合はある意味仕方がないと思う。くれぐれも早めに新宮東幼稚園はなくなるということを、知らせる必要がある。

(宮川教育長) 方向性は、新宮幼稚園に統合でよいか。

立花幼稚園と新宮幼稚園の2園、統合の仕方についてはしっかりと検討する。

教育委員会としては、3月の教育委員会で、就学前教育のあり方も含め提案していきたい。資料の「基本的な就学前教育保育における基本的な考え方」は、3月定例会に提示する一部ですが、新宮町における基本的な考え方、町立幼稚園の機能役割についても、意見を伺いたい。

役割のところを3点挙げている。保幼小連携促進における町立は、要としての役割を果たしてほしいという部分で、教育要領に則った様々な取り組み、先生がたの専門性の高まり、そういったところを町立だけではなく、学同部も含め、役割を果たしていくというのが一つ。2点目は、立花幼稚園は預かり保育を導入して保育ニーズに対する補完機能の役割を持つ運営を開始したことを挙げている。また町立幼稚園3園の在園児数が徐々に減少している中で、中長期的視野に立った、あり方について判断が求められ、2園の統合について示し直す必要がある。3点目に地域の子育て交流の場としての役割。これ以外にも意見を出していただきたい。また、ここに示している部分についても意見をいただきたい。

(本多委員) この3点が本当に大切なこと。子供たちや地域にとっても大切であり、教育の根幹になりうることだということを保護者に理解してもらい、よかったと思われることが一つの目標。上にお兄ちゃんお姉ちゃんがいるような方がたくさん入ってくると思う。そういう子たちが兄弟姉妹そろって、町立の幼稚園・小学校・中学校に通い、非常によかったと思えるのが理想。そういう意味で、この3点をアピールして、結果子供が集まれば良いと思う。

(吉松委員) この3点とても大切なところだと思う。

3番の地域の子育て交流の場としての役割。町立でそれができると、子供と一対一で不安に思っているお母さん方に対して、プラスとして認識していただけると感じる。

(恵良委員) 幼小連携をすることが、幼稚園にとってメリットだと思う。

小学校にとってもメリットはあると思う。そう考えると、幼稚園と交流のない小学校は、

ちょっと損をしているように思う。だからそこは割り振り、公立、私立は、度外視していいのかなど。新宮小学校に一番近いのは、暁華保育園で、子供たちの目に見えるところにある。自然の形でやれることはもっとあるような気がする。交流というのは考え方で、だれとでも、どことでも可能だと思う。

(宮川教育長) 交流するのは幼稚園の側にとっても、小学校の側にとっても、双方向でプラス面が見える形を考えなければいけない。無理にではなく、自然な形でできればそれが1番だと思う。そのあり方については、しっかりと検討していく必要がある。

(吉松委員) 恵良委員のお話は、1番の保幼小の連携促進における要としての役割ということに入ると思う。小学校に近いというのは、それだけで交流が図れる大きなメリットだと感じる。ここの1番に、保幼小の連携促進と書かれているので、保育園との連携について、どんなことができるのかわかるといいと思った。小学校にとっても、幼稚園にとっても、保育園にとってもそれぞれのメリットが打ち出されると、実感が大きくなるのではないかと感じた。

(宮川教育長) この保幼小の連携促進部分については、小学校の側からすれば、幼稚園だけではなく、保育園ももちろん含まれるし、横のつながりをしっかりしていかなければいけない。その要として町立がしっかり役割を果たしてほしいという部分で書いているので、その辺のところをご理解いただきたい。

(本多委員) 保幼小の連携促進とありますが、中学校のほうの連携も考慮していただきたい。

(宮川教育長) 実際に中学生も保育体験等もしているのです、そういった具体的な部分も少し、中に入れ込むということですね。

(豊釜指導主事) 教育は、人的環境と物的環境だと思うが、研修など職員に関しては、人的環境、新宮幼稚園と立花幼稚園は物的環境に恵まれている。新宮幼稚園は、松の園庭がすばらしい教育環境だといつも思っている。あそこで保護者の交流や子供たちは園庭の中でいろいろ遊んでいる。立花幼稚園は山の中で、梅をちぎり、ジュースをつくったり、竹のこ堀りやみかん狩りといった他の幼稚園では経験できないような、教育は教育できちんと行いながら、そういう体験的なものをきちんと入れることができている。この二園の強みだと思う。

(森学校教育課長) まとめ。今後のやり方。3月にこの基本的な考え方なり、機能役割、それ以外のところも含め、教育委員会として町長に返す内容について出したい。その中で意見が出ていた連携であったり、地域との交流ということも幼稚園の役割として位置づけながら、公立幼稚園として今後もしっかり活動していきたいと思う。今回、園児数が減少したことに伴い、立花幼稚園は現状のまま存続をさせた上で、新宮幼稚園と新宮東幼稚園については、今の施設の問題や環境の問題を考えて、新宮幼稚園のほうに統合することで、教育委員会として提案、要望するということで進めていきたい。それに当たっては、一応事務局の案として、段階を追って、募集を年度ごとに切り上げる形で、令和6年度に完全統合ということで、新宮東幼稚園を廃止という考え方を、次回に示させていただきたい。最終的に3月定例教育委員会で確認していただき、その結果を踏まえ、町長に返すという段取りで進めたい。

2) 教育委員会定例会の日程について

(森学校教育課長) (日程確認)

- ・ 3月定例会
令和3年3月19日(金) 9時30分から
- ・ 3月臨時教育委員会

- 令和3年3月24日（水） 16時00分から
・ 4月定例会
令和3年4月28日（水） 9時30分から

○ 日程第7 閉会の宣告

（宮川教育長）以上で2月の新宮町教育委員会定例会を閉会します。

11時09分終了

署名 教育長 宮川 優子

署名 委員 本多 陽子